

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	21
研究課題名	消化管異物除去術の臨床的検討
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	消化器内科 医長 間浩正
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	当院における消化管異物の特徴や治療成績について明らかにすること
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2019/10/03～
研究対象者及び対象期間	2008年4月～2018年12月に当院で内視鏡的に異物除去術を施行した症例
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	年齢、性別、基礎疾患、異物摘出術ガイドラインに準じた異物の分類（1A：消化管壁を損傷する可能性のあるもの、1B：消化管を閉塞する可能性のあるもの、1C：毒性のある内容物を含有するもの、2：上記以外、その他）、停留部位、鎮静法、偶発症、内視鏡除去の可否
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	